

表 ASEANデジタルデータガバナンス枠組みの概要

項目	1. データライフサイクル・エコシステム	2. 越境データフロー	3. デジタル化・新技術	4. 法規制・政策
基本原則	・データの完全性・信用性の担保	・明確で不透明性のない要件・基準・環境の整備を通じた域内越境データフローの円滑化	・新たな潮流・技術を捉えた能力開発	・個人情報保護・プライバシー規制
	・データ利用・アクセスコントロール			・説明責任
	・データの安全性			・ベストプラクティスの共有・導入
4つの地域イニシアチブ	ASEANデータ分類枠組みの整備	ASEAN越境データフローメカニズムの整備	ASEANデジタルイノベーションフォーラムの開催	ASEANデータ保護・プライバシーフォーラムの開催
イニシアチブの概要	・重要個人情報、公開情報等、情報種別の明確化を通じた、必要十分なデータ保護のあり方を含む、個別ライフサイクル・エコシステムの原則形成を狙う。	・ASEAN各国の熟度や法制度の差異を念頭に置いた形で、(1)データの共有先、(2)データ共有の種類、(3)データ共有の方法に関する明確化を通じ、ASEAN域内の越境データフローの円滑化を図る。	・中小零細企業を含む全てのASEAN企業に対し、(1)最新のデジタルトレンド情報、(2)関連する法整備状況の共有を図る。 ・新技術を実際に用いることのできる個別ワークショップの開催も検討。	・毎年の開催を想定。 ・フォーラムでは、個人情報保護を管轄する省庁を対象に、(1)個人情報保護制度が未整備な国に対する制度構築支援、(2)ステークホルダーと連携した実施協力のあり方等を議論する。
特記事項		メカニズムへの参加はASEAN各国の判断による		ASEAN個人情報保護枠組みに基づき実施

(出所)ASEANデジタルデータガバナンス枠組みよりジェトロ作成